

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

医師へのアカデミック・ディテリングが処方行動に与える影響に関する研究

【目的】

アカデミック・ディテリング（以下ADと略す）とは、コマーシャルベースではない公正中立な根拠に基づく医薬品情報提供を医師に行うことで、製薬企業が行う宣伝とは違い、薬剤師がアカデミック・ディテラー（公正中立な医薬品情報提供者）として、処方の最適化や医療経済に貢献しています。本研究では東京理科大学との共同研究として、薬剤師が医師に対してADを行い、その後の医師の処方行動への影響を調査します。今回は、脂質異常症にフォーカスを当てて検証を行います。

【対象・方法】

脂質異常症に関する治療を行っている医師、かつ、本研究への参加の同意が得られた医師に対して、ADを行い、AD実施3か月後に後ろ向きのカルテ調査を行い、処方内容を調査します。

【個人情報の取り扱い】

研究対象者のデータは匿名化した上、厳重に管理します。

【利用する試料・情報】

診療録

【研究期間】

2020年3月31日まで

【研究組織】

診療技術部薬剤科

【研究実施機関】

本研究は東京理科大学との共同研究となります。

【連絡先】

辻仲病院 柏の葉 〒277-0871 柏市若柴178-2 柏の葉キャンパス148街区6

電話04-7137-3737（病院代表） 薬剤科 佐藤

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、

上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。